

NPOバンクとは？

「地域で助け合い、人と人をつないで、暮らしやすい地域を作っていこうとする人々を少しでもサポートしたい」、そんな思いを実現していく仕組みがNPOバンクです。「志ある人に使ってほしい」との願いがこめられた出資金を、審査委員会による、厳正な審査を経て、NPOや社会起業家に低金利で融資します。融資するだけでなく、その後も融資先と一緒に成長していけるよう、関係を作り続けます。出資者と融資先との交流会や見学会なども企画していきます。NPOバンクは、出資者に対し、元本の保証も配当もありません。しかし、豊かな地域社会を目指す人同士の「顔の見える関係」を作ることができるのがおおきな魅力です。

出資を受け付けています

1口1万円 個人1口より 団体・法人 3口より

まずは、ホームページで、定款、趣意書を御確認いただくか、事務局までお電話ください。

「もやいバンク福岡」の趣旨に御賛同いただけましたら、同じくホームページから出資申込書をダウンロードすることができます。ご連絡していただいた方には郵送でも対応いたします。同時にサポート会員(年会費 ¥2,000)、一緒に活動をするボランティアも受け付けています。

TEL: 092-522-8339

Fax: 092-522-8308

web: <http://moyai-bank.org>

E-mail: f-info@npo-kibo.jp

「もやい」とは…

他の人と共同して物事を行うこと。船をつなぎとめること。船と船をつなぎあわせること。またそのための綱。博多弁では共同で所持するという意味もある。

出資に関するQ&A 1

出資金は払い戻せるの？

出資金は寄付とは違い、年1回の定められた期間に御請求いただければ、払戻しができます。また、1口を維持すれば、部分的な払戻しも可能です。

わたしたちがめざす方向

よりよい社会の実現のためにビジョンと強い使命感を持っている人がいたら応援したくなりませんか？

例えば、廃屋を農業体験宿泊施設へ改修したり、天ぶら油のリサイクル事業を通じて、環境啓発活動に取り組んだり、地域で作った安心できる農産物を使って、食育とレストランをかね合わせたプロジェクトを行ったり、そんな地域を元気にする取り組みを福岡でも進めていきたい。ただ、そういった社会に役立つ事業や活動に対して、これまでの既存の金融機関からの融資は厳しいのが現状です。お金がないという深刻な問題を抱え、このように社会の回復を目指す人たちを助ける仕組みとしてNPOバンクの存在があります。

NPOバンクは、活動資金に困っている社会に役立つ事業や活動をサポートする目的で作られました。市民の思いが込められたお金は「バンク」を通して無担保・低金利で融資されます。わたしたちNPOバンクは、名称を「もやいバンク福岡」としました。

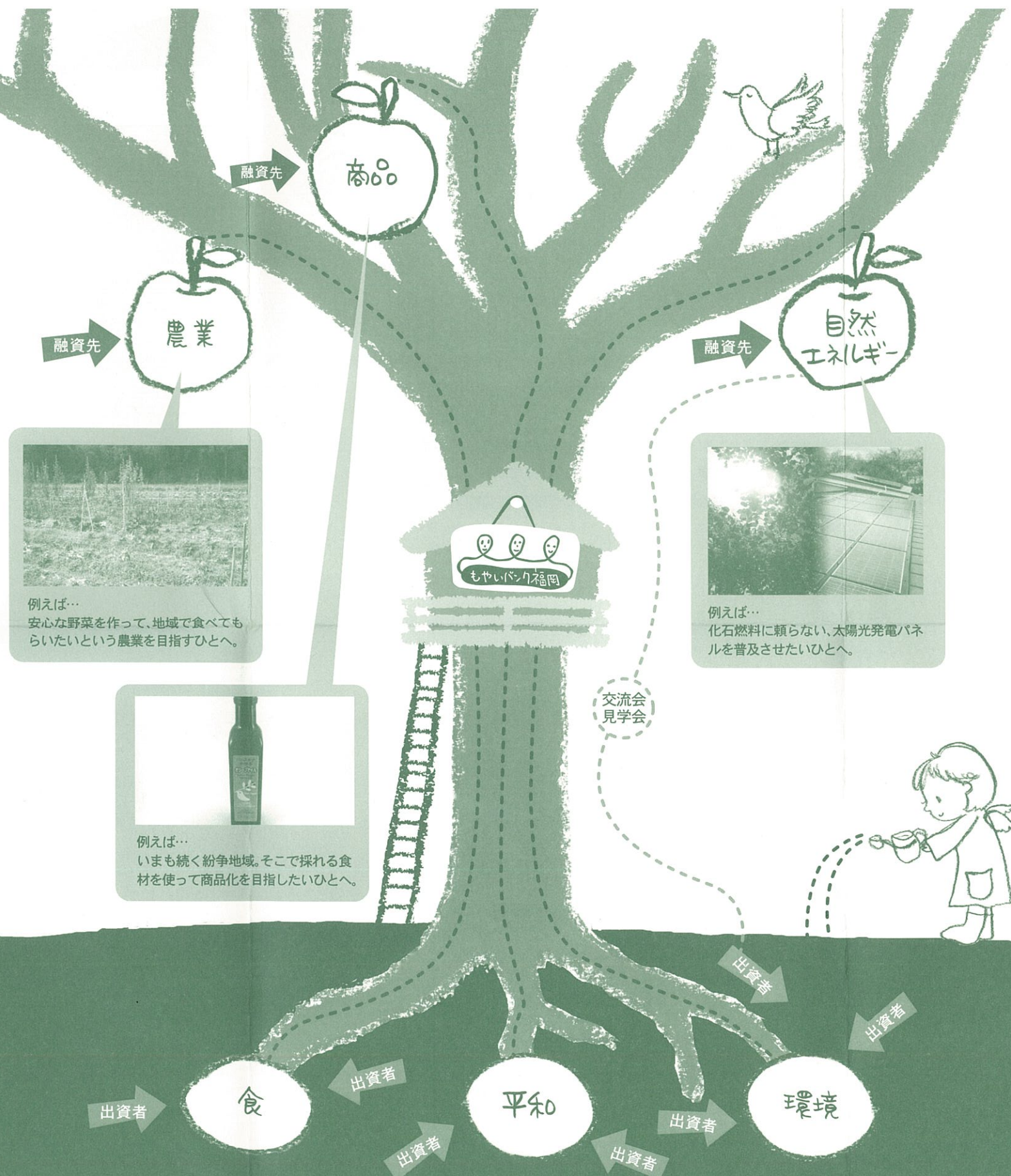
すでに存在しているNPOバンクでは、応援する人と応援される人とが交流しあう、出前授業という趣向を凝らした環境教室を開いたり、視察者への対応にしようゆ作りのワークショップを開催したりとつながり合う関係が出来ています。お互い信頼によって成り立ちが生まれ、単にお金の貸し借りとしての存在ではなく、私たちのお金が地域のために活かされ、子どもたちからお年寄りまで明るく元気な希望が持てるようにしたい。

そんな福岡にしたい。そう考え「もやいバンク福岡」を設立します。

出資に関するQ&A 2

貸し倒れのリスクはないの？

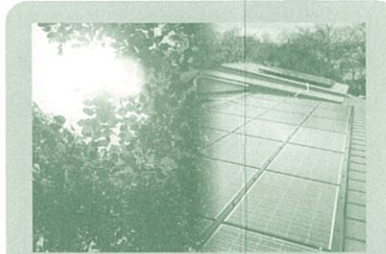
出資金の元本割れを防ぐために、NPO職員や税理士などで構成される審査委員会と理事会で慎重に審査を行います。融資決定後も担当理事が足を運び、出資者の方々には「顔の見える関係」作りを目指し、ウェブなどでレポートをお届けします。



例えば…
安心な野菜を作って、地域で食べてもらいたいという農業を目指すひとへ。



例えば…
いまでも続く紛争地域。そこで採れる食材を使って商品化を目指したいひとへ。



例えば…
化石燃料に頼らない、太陽光発電パネルを普及させたいひとへ。

交流会
見学会

